

白子捕鯨組史料

購入資料

番号	文書名	年号	西暦	差出人	宛名	形式	員数	備考
1	雇人之控(1/30~2/22の手伝人・小使人の名前と人数、借り物控)	明治23年1月	1890	捕鯨事務所	—	半横	1	
2	第壹号 買物帳(3/10まで。捕鯨用の帳面)	明治23年1月	1890	伊達忠兵衛(印)	—	半横	1	
3	第貳号 買物帳(3/5まで。捕鯨用の帳面)	明治23年1月	1890	伊達忠兵衛(印)	—	半横	1	
4	諸事録(運賃など支出簿、鯨肉売記)	明治23年1月	1890	捕鯨事務所	—	半横	1	
5	捕鯨計算表(人件費・漁船費・船具など経費リスト)	明治23年2月	1890	大日本帝国開国社白子支部 捕鯨方	—	半横	1	
6	捕鯨計算表(人件費など経費リスト、鯨肉売捌記、個人別勘定記)	明治23年3月15日	1890	伊達忠店、栖原商店、米木漁長	—	横	1	
7	捕鯨計算表(人件費など経費リスト)	明治23年3月15日	1890	白子捕鯨組	—	半横	1	12/10~2/23の漁夫613人
8	漁業免許願(鯨殺浮標着発弾・発管着発器・銚・芋網と漁夫50名を備えた「大漁業」の鑑札下付願)	明治13年3月11日	1880	伊達忠兵衛、米木庄太郎	三重県知事成川尚義殿	縦	1	伊達・米木は白子町江島・同白子の住、大日本帝国開国社員
9	捕鯨場設立ニ付副願(白子町海岸に浮泳する鯨鯨を捕獲する漁場を白子町に設立)	明治23年3月11日	1890	三重県菟芸郡白子町大字江島216 大日本帝国開国社員 伊達忠兵衛、同大字白子 同 米木庄太郎	三重県知事成川尚義殿	縦	1	開国社は海産収利を専業とする。去る2月には千里沖で子鯨1頭を捕獲